

令和7年度 ひやごん保育園 自己評価について

当園では、保育者が保育に対して”質の向上を図る目的”として、自己評価を実施しました。自己評価の研修に基づき、園全体としての評価や課題、今後の目的を全体で検討し、保育計画・実践の共通理解を図り、保育がより良いものになる様、自己評価の結果を公表致します。

★園全体での評価★

- ※ 園での大きな行事を、会場を時期を変更したりとあったが、多くの保護者さんの協力も有り、無事開催することができた。
- ※ 地域での行事に参加ができた。
(市役所でのハロウィン参加、県総でのオープニングセレモニー参加等…)
- ※ 今年も、園内での大きな怪我や事故等も無く、安全に過ごせた。又、感染症の園児が出て、感染拡大・蔓延する事はなかった。

★今年度の気付き★

- ※ 未満児さんも園外へのお散歩など、多くできた。
- ※ 計画に合わせた季節の行事が、しっかりと取り組めた。
- ※ 園児の登降園時には、日常の出来事を伝える事で、保護者とのコミュニケーションを取る事が出来た。
- ※ 子どもの主体性を大切にした保育のやり方や内容を見直せた。
- ※ 表現力や発想力向上の為に、年齢やクラスに応じた、玩具を増やせた。

★今後の取り組みについて★

- ※ 不審者対応の避難訓練が出来なかったので、取り入れていく。
- ※ 地域交流を増やし、保育園、保護者、地域全体で子ども達を育てていく。
- ※ 連絡メモや記録を用いて、“報・連・相”をしっかりと行う。

★次年度の目標★

- ※ 子どもの安全を守る為に、“子ども110番”を設置し子どもが安心、安全で居られる居場所作りを行う。
- ※ 講師を招いての園内研修を、検討したい。
- ※ 保育士の資質向上を図る園内研修を増やしていく。

★総評★

昨年からの重要課題として「子どもの主体性を大切にする保育」は職員全体が共通理解をもって積極的に取り組んだ事は大いに評価する。
また、今年度は今までになく猛暑が続き、外遊びや行事の変更などもあったが、職員間で何度も話し合いを重ね、臨機応変に対応できたことは、保育者にとって良い経験になったと思う。これからも、職員間のチームワークを大切に、保育や自身の資質向上に努めてくれることを期待する。